

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

区名	事業名称	実施主体					
南区	南区防災活動支援事業	南区役所自治推進課					
事業目的	事業内容	活動指標	成果				
			R1	R2	R3		
近年、多発する自然災害に備えて、地域における防災力強化に向けた取り組みとして、区職員に対しては、「防災士研修」の受講者を募り、地域防災を担う人材を育成するとともに、災害に対する防災意識の醸成につなげる。地域防災を担う人材に対しては、災害発生に対する実践的な防災知識や実践力を身につけていただくため、防災士等を対象にスキルアップ講習会を開催し、防災力の向上につなげる。また、区内の指定避難所等への避難者の受け入れを円滑に行えるよう、環境整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・各課から防災士研修の受講を希望する職員を募り、防災士の資格を取得させることで、南区職員における防災意識の醸成につなげ、地域の防災力の向上に寄与する。 ・各校区(地区)自主防災組織から推薦いただいた次世代の地域防災の担い手に、防災に関するスキルアップ講習会を開催することで、地域における防災意識の普及や自主防災訓練の活性化を図り、地域の防災力の向上に寄与する。 ・災害時の夜間対応を想定し、南区内の指定避難所等の倉庫へセンサーライトを設置する。 	防災士資格取得者数	-	-	5		
		講習会の参加者数	-	169	-		
		南区内の指定避難所等への設置箇所数	-	-	55		
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
○	<ul style="list-style-type: none"> ・区職員に防災士の資格を取得させることで、区職員における防災意識の醸成につながり、地域の防災力の向上に寄与するため、妥当なことといえる。 ・次世代の地域防災の担い手に、防災に関するスキルアップ講習会を開催することで、地域における防災意識の普及や自主防災訓練の活性化を図り、地域の防災力の向上に必要なことといえる。 ・指定避難所等への避難者の受け入れを円滑に行えるよう、倉庫へセンサーライトを設置することは、必要である。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・区職員に防災士の資格取得 ・行政による避難所開設訓練の実施 <li style="text-align: center;">+ 各校区(地区)自主防災組織から推薦された、次世代の地域防災の担い手の参加 ・指定避難所等の環境整備 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・区職員に防災士の資格を取得させることは、地域の防災力の向上を図るうえで重要な取り組みである。 ・本市において、避難所運営訓練を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となった。 ・区内の指定避難所や広域避難所に設置されている倉庫にセンサーライトを設置したことは、避難者の受け入れを行う上で重要な取り組みである。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・行政による避難所運営訓練を先行実施し、各校区(地区)自主防災組織が地域の実情に応じた自主防災訓練を実施するように働きかける予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となった。 ・ソーラーのセンサーライトを市所有の倉庫に設置したことにより、電気使用料等のランニングコストが不要であるため、効率的な運用がなされたといえる。
⑤自立発展性		総合評価					
△	当該事業を実施したことより、地域の防災力の向上が見込まれる。	△	区職員における防災士を増やすことで、地域の防災力の向上と、自助力、共助力、公助力を高めるきっかけづくりができた。また、指定避難所等の倉庫へセンサーライトを設置したことは、避難者の受け入れを円滑に行う上で重要な取り組みを行うことができた。避難所運営訓練を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となった。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	本事業の内容も踏まえつつ、災害発生に対する実践的な防災知識や実践力をより身につけていただくため、各校区(地区)自主防災組織を対象にスキルアップ講習会を開催し、防災力の向上につなげる。						